

12月9日 (土)

9:00 セッション

A-1

景観の価値

真田純子 (東京工業大学)

1065 吉村晶子 名城大学 公共空間における宿根草をベースとした植栽の可能性と課題に関する一考察
1063 山田莉緒 法政大学 沼津市中心市街地の都市形成過程と景観価値の関係に関する研究
1010 谷口勇雅 福岡大学 景観関連事業における効果測定手法の傾向と課題に関する考察

セッション

B-1

水辺の景観

出村嘉史 (岐阜大学)

1014 岡本歩 大阪府西大阪治水事務所 大阪府における大規模土木構造物の景観検討-安治川水門更新事業を対象として-
1059 友寄篤 東京大学大学院 Design with Tailor-made Concrete
1038 三宅純 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所 嵐山の一の井堰の景観価値に関する研究

10:30 セッション

A-2

エリアのデザイン

福島秀哉 (上條・福島都市設計事務所)

1003 小粥慶子 マサチューセッツ工科大学 サンキタ通り及び広場の設計-歩行者中心の公共空間設計の事例として-
1026 清水陽 神戸市建設局道路計画課 神戸市における公共空間デザイン施策について～都心・三宮再整備における実践状況～
1009 新久保委 福岡大学大学院 古賀駅東口エリア再整備事業におけるエリア内の連携に配慮した駅前再開発に関する考察
1004 中村太一 中央コンサルタンツ株式会社 複数公園の一体的再整備事業のプロセスに関する実践的研究-長崎市横尾地区の9街区公園を対象として-

セッション

B-2

水と暮らし

林倫子 (関西大学)

1008 倉田瞭一 東京工業大学大学院 徳島市川内町の旧海岸堤防の修復経緯と現状
1031 白洲瞭 東北大学大学院 石垣高上げに着目した近代以前のローカルな水害対策の定量的評価
1054 滝澤恭平 ハビタ レインガーデンを軸とした市民関与型グリーンインフラの地域実装
1036 鶴田舞 (一財) 国土技術研究センター 川と人々との日常的な関わりの保全と創出-水辺空間整備に関する知見の整理-

12:10

13:30

15:15

ポスターセッション
-----------

15:30 セッション

A-3

デザインと仕組み

柴田久 (福岡大学)

1016 福島秀哉 株式会社 上條・福島都市設計事務所 デザインノートと共創的都市デザイン戦略
1061 川上健太 法政大学大学院 重要文化的景観選定範囲内の公共事業設計協議の体制と運用に関する事例分析
1015 増山晃太 株式会社風景工房 益城町・震災記念公園のデザインと監理
1043 荻原貴之 政策研究大学院大学 橋梁デザイナー大野美代子の設計思想と社会実装～首都高速道路における事業者との協働に着目して～

セッション

B-3

集落の景観

石橋知也 (長崎大学)

1006 永井睦基 東京工業大学大学院 LUCASを基にした新たな土地基礎情報調査手法の提案
1032 田中暲 一般社団法人アーバンデザインセンター坂井 UAV-SfMによる三次元復元技術を用いた集落景観の記録および空間評価の手法に関する考察
1048 金子由愛 東北大学大学院 生活と生業の変化から見た漁業集落の景観変遷
1013 田口凌介 株式会社トーニチコンサルタント 既存集落との関係からみた防集団地の立地と空間構成～岩手県三陸リアス地域を対象として～

17:10

12月10日（日）

9:00 セッション

A-4

情報と行動

笠間聡（寒地土木）

1005 岩間響平 東北大学大学院 記号論に基づく変化検出課題を用いた住宅表層における来街者の注意要素分析
1045 梶田祥之介 大阪工業大学大学院 行程が旅行期待値に与える影響
2002 齊藤汐音 国士舘大学大学院 エリア価値向上に向けた効果的なサイン・イベントのあり方に関する研究

10:15

10:30 セッション

A-5

空間と行動

星野裕司（熊本大学）

1007 柴田 久 福岡大学 認知機能低下高齢者の散歩行動を促す空間特性と景観デザインの可能性に関する基礎的考察
1034 三谷勇太 東北大学大学院 駅から駅前広場への賑わいの表出－駅の結節空間と歩行者広場の関係－
1046 村元 至穂 大阪工業大学大学院 道路における歩行行動に与える影響評価について
2001 廣澤里花 国士舘大学大学院 歩車共存型デザインを通じた駅前広場における歩行者優先の実施方策に関する研究

12:10

13:30 セッション

A-6

景観評価

白柳洋俊（愛媛大学）

1002 高木俊輔 東京工業大学 灯台の景観評価に関する一考察－抽象衝動・感情移入論を踏まえて－
1020 渡邊立樹 大阪工業大学大学院 住宅地街路に着目した街路樹樹形に関する研究
1024 植村恒平 東京工業大学大学院 機窓景観に関する基礎的研究－“ダイブゾーン”の概念と記述方式の開発－
1042 西尾春人 東北大学大学院 物理法則に基づく認知による圧迫感形成～重さ感による施行的検証～

15:10

セッション

B-4

水辺とまち

二井昭佳（国士舘大学）

1066 山口匡輝 関西大学大学院 明治期の大阪大川納涼場の営業実態及び市内遊所とのつながり
1035 佐藤康一 東北公益文科大学庄内・地域デザイン研究所 都市河川空間の都市化の把握手法に関する研究－内川と新内川の流水景を事例として－
1011 飛田ちづる 国土交通省国土技術政策総合研究所 まち空間と融合した河川空間実現過程に関する基礎調査

セッション

B-5

地域の記憶

田中尚人（熊本大学）

1027 近石さゆり 株式会社上條・福島都市設計事務所 意味理解への態度が地域アイデンティティの認識と形成に与える影響に関する研究－地域と景観を対象として－
1052 寺崎真由 京都大学大学院 昭和初期における体験主義に基づく郷土教育の理論と実践手法
1055 佐瀬優子 法政大学 まちづくりに資する共有知としてのまちの記憶とその共有のあり方－「池上まちよみプロジェクト」を例に－
1057 太田恭平 早稲田大学大学院 時点の連続立面写真から捉える住民による「まち語り」の特徴と意味

セッション

B-6

景観論

中井祐（東京大学）

1028 川崎 雅史 京都大学 京都吉田における神楽と浄土の風景
1058 山村 美保里 愛国学園短期大学 和辻哲郎『風土』における「間柄」の試論
1051 山下三平 九州産業大学 人新世の現代における人間的主体の陥穽とその超克
1050 佐々木葉 早稲田大学 風景体験の楽しみとレッスン